

。○。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 10. 5

下水道機構の『新技術情報』 第206号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。○。○。

早いものでもう10月ですね。機構近くの赤城神社の神様も出雲大社へ出張中かなあと思いながら神社の前を通ってきました。今朝は急に冷え込みました。だんだんと秋が深まっていきます。季節の変わり目は風邪など体調を崩しやすいので、みなさまどうぞお気を付け下さい。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第206号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・【専用サイト登録者の皆様へ】

『平成27年度技術マニュアル活用講習会』の動画を掲載しました！

■機構の動き

・今週は、10/8(木)に技術サロン、第3審査証明委員会、10/9(金)に第1審査証明委員会を開催します

■Tea Break

・2歳半のエキスパート(研究第一部 S.K.さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

・本日はお休みします m()m

■国からの情報

・10/2付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。○。○。

●【専用サイト登録者の皆様へ】

『平成27年度技術マニュアル活用講習会』の動画を掲載しました！

平成 27 年度 技術マニュアル活用講習会

開催日時：6 月 25 日（木）

【下水道用マンホール改築・修繕工法に関する技術資料】

講 師：（公財）日本下水道新技術機構 研究第二部 研究員 浅野 雅則

【管きよの長寿命化を目的とした部分改築工法の開発に関する技術資料】

講 師：（公財）日本下水道新技術機構 研究第二部 研究員 亀田 瞬

⇒資料は専用サイトにログインしてからご覧いただけます。

ログインはこちらから→ <http://www.jiwet.or.jp/member-login>

⇒当機構の公共団体様、出損団体様、賛助会員様は、専用サイトへご登録いただけます。

ご登録がまだの皆様、この機会にぜひご登録を！ご登録・ご利用は無料です。

新規登録はこちら→ <http://www.jiwet.or.jp/member-registration>

⇒出損団体・賛助会員一覧はこちら→

<http://www.jiwet.or.jp/about/supportingmembers>

。 。 。

機構の動き （機構の行事予定です）

。 。 。

●平成 27 年 10 月 8 日（木） 17:00～18:00

行 事：第 341 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：地方共同法人 日本下水道事業団 技術戦略部長 畑田正憲 氏

テーマ：『情報・通信技術の活用による新たな可能性について』

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

○平成 27 年 10 月 8 日（木） 10:15～15:00

行 事：平成 27 年度第 2-1 回第 3 審査証明委員会

場 所：埼玉県久喜市

案 件：H27 年度申請案件の現場試験立会・審議

○平成 27 年 10 月 9 日（金） 9:30～15:10

行 事：平成 27 年度第 2-1 回第 1 審査証明委員会

場 所：栃木県真岡市

案 件：H27 年度申請案件の現場試験立会・審議

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●2歳半のエキスパート(研究第一部 S.K.さんからの投稿です)

私には2歳半の息子がいます。反抗期真っ盛りではありますが、日々見せてくれる純粋な笑顔にはいつも癒されています。

そんな彼は、男の子らしく「電車」が大好きです。世の中には「乗り鉄」「撮り鉄」など様々な「鉄っちゃん」がいるようですが、息子はまだ2歳。自分で乗ったり撮ったりはできません。彼をあえて分類するなら「見分け鉄」という言葉がぴったりです。

電車の写真がたくさん載っている本を見て、「これは『のぞみ』、これは『かがやき』、これは『はやぶさ』・・・」と「見分ける」のが大好きなのです。「あさま」「とき」「イーストアイ」など、親もよく知らない新幹線の名前を次々と当てていきます。我が家では電車見分けの一番のエキスパートは彼なのです。

私は下水道関連の経験があまり多くなく、機構に来たばかりのころはそのことに思い悩んでいました。しかし、わずか2歳半で親を上回る「見分け力」を発揮している息子を見て、「悩んでいても仕方ないな、とにかく一生懸命取り組んで成長していこう」と思っています。

。○○。

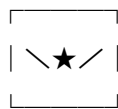
まる子のゆいまーる (皆様との交流の場です)

。○○。

●本日はお休みします m()m

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション (2015.10.2付 国からの最新情報です)

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

10月4日（日曜日）18:00～18:30 テレビ朝日『相葉マナブ』

ものづくりニッポン！マンホール作りを学べ！【GKP（下水道広報プラットフォーム）】

●「三巻のバイブル」等による能動的な水環境管理（略称：水マネ）の始動【国土交通省】

●平成27年度GAIAプロジェクトで実施する技術研究開発が決定しました【国土交通省】

●水・環境ソリューションハブの拠点（横浜市下水道センター）における企業展示の募集を始めました【横浜市】

○国土交通省災害・防災情報 (<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>)

=====

●10月4日（日曜日）18:00～18:30 テレビ朝日『相葉マナブ』ものづくりニッポン！

マンホール作りを学べ！

【GKP（下水道広報プラットフォーム）】

<http://www.tv-asahi.co.jp/aibamanabu/>

※ 放送内容は変更になる可能性があります。また、地域によって放送日時が異なります。

※なお、本件については、放送前後の不特定多数への宣伝が許可されていません。

本件をインターネットのサイトやSNS等、不特定多数の人が閲覧可能なものには情報発信しないようお願いします。

●「三巻のバイブル」等による能動的な水環境管理（略称：水マネ）の始動【国土交通省】

国土交通省では、「新下水道ビジョン（平成26年7月）」において、地域のニーズに応じた「能動的な水環境管理の実現」を中期目標として流総大改革等の施策を提案し、以下を実施しました。

[1]流総指針の大改訂（平成27年1月）と下水道法施行規則の改正（平成27年7月）

[2]「既存施設を活用した段階的高度処理の普及ガイドライン（案）」の策定（平成27年7月）

[3]「下水放流水に含まれる栄養塩類の能動的な管理のための運転方法に係る手順書（案）」の策定（平成27年9月）

これら[1]～[3]に加え、技術開発、財政支援、ナレッジマネジメント等により、総合

的に地域の実情に応じた能動的な水環境管理が始動することを支援していきます。

→

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000379.html

●平成 27 年度 GAIA プロジェクトで実施する技術研究開発が決定しました【国土交通省】

国土交通省では、地域毎に異なる下水道の政策課題の解決を目的として、下水道分野の技術研究開発の未来を担う若手研究者との連携等により、大学等の研究機関が有する先端的な技術の活用や実用化を促進し、成果の普及を図るため、下水道技術研究開発（GAIA プロジェクト）を実施しています。

平成 27 年度には、新たに、都市浸水対策に関する技術研究開発、流域全体における資源・エネルギーの最適管理に資する技術研究開発について、7 件を採択することに決まりました。

→

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewerage/mizukokudo_sewerage_tk_000380.html

●水・環境ソリューションハブの拠点（横浜市下水道センター）における企業展示の募集を始めました【横浜市】

現在、横浜市では、ハブの拠点である北都下水道センターにおいて、下水道に関する展示物（パネルや模型等）の整備を進めており、今年度中に完成します。この一環として、新たに設置する企業展示コーナーで、横浜水ビジネス協議会の会員企業の水・インフラに関する展示を行います。展示を行う企業の募集を 9 月 29 日に開始し、11 月 4 日を申込期限としています。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/gesui/ywbc/weshub.html>

=====

◆下水道流れる水の熱、冷暖房に活用へ調査…京都〈9/29 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/national/20150929-0YT1T50039.html>

◆国内最大規模のバイオマス施設

豊橋市／建設地で安全祈願祭／来月着工し 2 年後に稼働予定〈10/2 東日新聞〉

<http://www.tonichi.net/news/index.php?id=47758>

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ: <http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニュースレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20150421/>

